

私にとって、はじめての英語絵本とのコラボレーションでした。

神石小学校のみなさんが絵本の世界を楽しんでくださったことが感じられ、改めて絵本の魅力は言語の壁も超える力があると感じました。ふだん耳にしない英語であっても絵と言葉の響きで子どもたちはなんとなく絵本のメッセージを受け取っているように感じられました。私の読んだ翻訳版は、その意味を補完したに過ぎません。

今回選んだ本は、国語の教科書（光村図書出版）に長く掲載されている『Swimmy（スイミー）』の作者 レオ・レオニの作品で『A Color of His Own（邦題：じぶんだけのいろ）』という作品です。どんな動物も自分の色を持っているのに、体の色が変わってしまうカメレオンにはそれがありません。自分らしさがなくと嘆くカメレオンは、ある日、年老いたカメレオンと出会い考え方が変わっていくという物語です。大人が読んでも楽しめる深い内容ですが、著者の描くカラフルな絵と選び抜かれた言葉が子どもたちにもそのテーマをきちんと伝えてくれる優れた絵本です。英語で絵本を読みたい方は、この本のように、最初に英語で出版された本を選ばれるとより楽しめるのではないかと思います。それは英語を母国語とする国で、言葉を習得していく過程にある子どもたちのために書かれたものだからです。選ばれたやさしい言葉に絵が加わることで、より感覚的に理解しやすい作品となり、長く読み継がれているものなら、なおのこと言語の壁を感じさせないと思うからです。もちろん日本語に訳されているものだと、二つの言語で楽しむことができ、両方の言葉の響きを味わうことができます。ぜひ、英語の絵本選びの参考になさってみてください。

この度は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

学校図書館司書 森元 育

『Swimmy スイミー』 レオ・レオニ 作／谷川俊太郎 訳／好学社

『A Color of His Own じぶんだけのいろ』 レオ・レオニ 作／谷川俊太郎 訳／好学社